

個人情報漏えいに関するお詫びと報告

2025.12.25

吉備高原医療リハビリテーションセンター（以下、「当センター」という。）において、下記のとおり個人情報を漏えいさせる事案が発生しました。患者様をはじめ関係者の皆様におかれましては、多大なご迷惑とご心配をおかけする事態になりましたことを心よりお詫び申し上げます。今回の事態を重く受け止め、個人情報の取り扱いに係る適切な管理を徹底し、再発防止に努めてまいります。

記

1 事案の概要

当センター派遣職員 C が、患者 A 氏の診療明細書を混入したまま患者 B 氏に渡してしまい、患者 A 氏の個人情報が漏えいしたものです。

2 漏えいした個人情報

患者氏名、ID、受診日、受診料、初診料などの算定項目

3 発生原因

診療請求書及び診療明細書を患者様に渡す前に、その内容の確認を怠ったこと。

4 再発防止対策

- (1) 医事課員が診療費請求書及び診療明細書を出力後、会計課員で診療報酬請求書と診療明細書の名前の確認を行い、別の会計課窓口職員が名前の確認を行うことで、ダブルチェックをする。
- (2) 外来窓口職員に対して、個人情報漏えい防止研修を再度実施することとしている。
- (3) 「個人情報の取扱いについて」の資料を外来窓口職員及び会計課全員に配付し、周知徹底した。
- (4) 派遣会社へ個人情報漏えい防止のための研修・指導を行うよう通知した。

令和7年12月

吉備高原医療リハビリテーションセンター

院長 古澤 一成